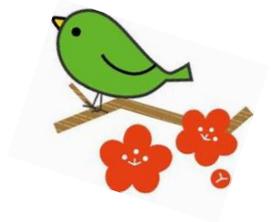




はとぐみだより



令和5年2月24日(金)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園

かわいい桃の花がふくらんで、にこにこ笑顔で言いました。♪もう春ですよ 春ですよ～♪

このクラスで過ごす時間もあとわずか。これまで以上に一日一日を大切に、子ども達と過ごしていきたいと思えます。

仲間の団結する姿が見れた ～ブレーメンのおんがくたい～

生活発表会のご観覧ありがとうございました。はとぐみの子ども達が多人数で力を合わせて作り上げたブレーメンのおんがくたい。楽しんでいただけましたでしょうか♪お話選びの時から、「ブレーメンのおんがくたい」の絵本に興味津々。絵本を読みながら「コケッココー!」「フヒーン!」と動物の鳴き声を真似したり、「犬になりたい!」「ネコがいいな～」と呟いたり、早く劇をやりたい!という思いがありました。なりたい動物が決まると、年長さんのリードで劇遊びが始まりました。初めは、緊張気味に台詞を言っていた子ども達ですが、「もっと声大きく!」「〇〇ちゃんじょうず!」などと子ども達同士で声を掛け合い、認め合い、段々と自信を持って劇遊びができるようになってきました。子ども達の力はすごいです。ストーリーの中に入るのが早い!自分の台詞だけではなく友達の台詞まで覚えています。「次〇〇くんやで」と声を掛けたり、肩を優しくトントンして教えてあげたり、休みの友達の台詞を代わりに言ったり、劇遊びを通して、子ども達が協力し合う姿、自信を持って堂々と表現する姿に感銘を受けました。1年間友達とたくさん遊んで関わる中で、ケンカをしたり励まし合ったり喜び合ったりと、色々な気持ちを味わいました。保護者の方も、表現を楽しむ子ども達の姿に何か感じるものがあったのではないのでしょうか。とても素敵な生活発表会になりました♪たくさんのあたたかい感想、ありがとうございました。



おにはそとー! ふくはうちー!



「おにのパンツはいいパンツ～つよいぞ～つよいぞ～」豆まきをする前の子ども達はこの歌を歌って盛り上がっていました。節分とは、悪い鬼がやってきてその鬼を退治するために、また心の中にある弱い鬼と悪い鬼を追い出し、みんなが健康で幸せに過ごせますようにと願いを込めながら豆まきをするということを知り、自分で作った鬼のお面をつけ、気合十分。大きな鬼をめぐらして、「おにはそとー! ふくはうちー!」と豆をまきます。「部屋にいつ鬼くるん?」と何度も聞いてきた子ども達でしたが、今年は部屋に鬼は来ず、、、「おにこわい!」と言いながらもちょっと寂しそう、、、お家では、どんな豆まきをされたのでしょうか・・・?

